

平成 19 年度 秋期 AN・PM・AE 共通 午前問題

問 1 80G バイトの磁気ディスク 6 台を、予備ディスク（ホットスペアディスク）1 台込みの RAID5 構成にした場合、実効データ容量は何 G バイトになるか。

- ア 240                      イ 320                      ウ 400                      エ 480

問 2 仮想記憶管理におけるページ置換えアルゴリズムとして、LRU 方式を採用する。参照かつ更新されるページ番号の順番が、1, 2, 3, 4, 1, 2, 5, 1, 2, 3, 6, 5 で、ページ枠が 4 のとき、ページフォールトに伴って発生するページアウトは何回か。ここで、初期状態では、いずれのページも読み込まれていないものとする。

- ア 3                          イ 4                          ウ 5                          エ 6

問 3 3 層クライアントサーバアーキテクチャを導入する場合、その効果が最も期待できるシステムはどれか。

- ア アプリケーションのサービスやクラス数が少ないシステム  
イ アプリケーションの修正や追加が頻繁なシステム  
ウ すべてのアプリケーションが単一の言語で作成されているシステム  
エ トランザクション数が比較的少ないシステム

問 4 M/M/1 の待ち行列モデルにおける、平均待ち時間 ( $W$ ) と窓口利用率 ( $\rho$ ) の関係で、 $\rho$  が 0.25 から 0.75 になったとき、 $W$ は何倍になるか。

- ア 1/3                      イ 3                          ウ 4.5                      エ 9

問 5 平均故障間隔が  $x$  時間、平均修理時間が  $y$  時間のシステムがある。使用条件が変わったので、平均故障間隔、平均修理時間がともに従来の 1.5 倍になった。新しい使用条件での稼働率はどうなるか。

- ア  $x, y$  の値によって変化するが、従来の稼働率よりは大きい値になる。

- イ 従来の稼働率と同じ値である。
- ウ 従来の稼働率の 1.5 倍になる。
- エ 従来の稼働率の 2/3 倍になる。

問 6 2.4GHz 帯の電波を利用し、半径 10m の範囲で 1M ビット／秒程度までの通信速度を実現する無線技術はどれか。

- ア Bluetooth 1.0
- イ IEEE 802.11b
- ウ IEEE 802.11g
- エ IrDA

問 7 トランザクションデータを集計して、購入の傾向をパーセンテージで表したところ、次のような分析結果が得られた。

- (1) 全顧客のうち、ビールとつまみを一緒に購入する人の割合は 40%
  - (2) ビールを購入した人のうち、つまみも購入する人の割合は 50%
  - (3) つまみを購入した人のうち、ビールも購入する人の割合は 80%
- このような分析をするデータマイニングの手法はどれか。

- ア 重回帰分析
- イ 主成分分析
- ウ マーケットバスケット分析
- エ リンク分析

問 8 文献検索システム、データ検索システムなどの情報検索システムを評価する尺度として用いられる再現率 (recall ratio) と精度 (precision ratio) の組合せとして、適切なものはどれか。ここで、a, b, c は次の件数を示す。

- a : 蓄積されたすべてのデータのうち、質問に適合する件数
- b : 検索されたデータのうち、質問に適合する件数
- c : 検索されたデータの件数

	再現率	精度
ア	a/b	b/c
イ	b/a	b/c
ウ	b/a	c/b
エ	c/b	a/b



して、あらかじめ合意を得ておくことである。

エ ユーザに提供するサービスの集まりとして、システムを構築する考え方である。

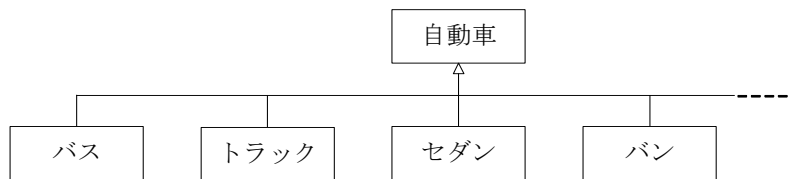
問 13 DFD の説明はどれか。

- ア 業務などの処理手順を流れ図記号を用いて視覚的に表現したもの
- イ システムの状態がどのように推移していくかを視覚的に表現したもの
- ウ 実体及び実体間の関連という概念を用いてデータの構造を視覚的に表現したもの
- エ 適用業務をデータの流れに注目して視覚的に表現したもの

問 14 状態遷移図を活用して開発するのが最も効果的なものはどれか。

- ア 給与計算用バッチ処理プログラム
- イ 事務処理プログラムの画面と帳票
- ウ データベース検索プログラム
- エ プロセス制御プログラム

問 15 オブジェクト指向において図のように階層クラスを定義する場合、クラス間の関係の説明として、適切なものはどれか。



- ア “バス”，“トラック”などのクラスが“自動車”の定義を引き継ぐことを、インスタンスという。
- イ “バス”，“トラック”などのクラスの共通部分を抽出して，“自動車”のクラスとして定義することを、汎化という。
- ウ “バス”，“トラック”などのクラスは，“自動車”のクラスに対して、オブジェクトという。
- エ “バス”，“トラック”などのそれぞれのクラスの違いを“自動車”のクラスとして定義することを、特化という。

問 16 モジュール設計に関する記述のうち、モジュール強度（結束性）が最も高いものはどれか。

- ア ある木構造データを扱う機能をデータとともに一つにまとめ、木構造データをモジュールの外から見えないようにした。
- イ 複数の機能のそれぞれに必要な初期設定の操作が、ある時点で一括して実行できるので、一つのモジュールにまとめた。
- ウ 二つの機能 A、B のコードは重複する部分が多いので、A、B を一つのモジュールとし、A、B の機能を使い分けるための引数を設けた。
- エ 二つの機能 A、B は必ず A、B の順番に実行され、しかも A で計算した結果を B で使うことがあるので、一つのモジュールにまとめた。

問 17 UML 2.0 で使用される表記法のうち、システムの動的な振る舞いを記述するために有効なもの組はどれか。

- ア オブジェクト図，クラス図
- イ コミュニケーション図，パッケージ図
- ウ コンポーネント図，配置図
- エ シーケンス図，状態マシン図

問 18 ブラックボックステストのテストデータの作成方法として、最も適切なものはどれか。

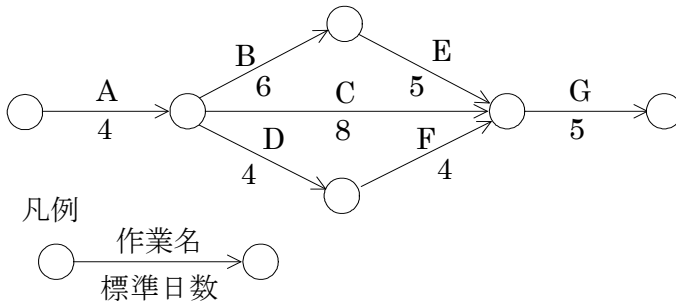
- ア 稼働中のシステムから実データを無作為に抽出し、テストデータを作成する。
- イ 機能仕様から同値クラスや限界値を識別し、テストデータを作成する。
- ウ 業務で発生するデータの発生頻度を分析し、テストデータを作成する。
- エ プログラムの流れ図から、分岐条件に基づいたテストデータを作成する。

問 19 エラー埋込み法による残存エラーの予測において、テストが十分に進んでいると仮定する。このとき、当初の埋込みエラー数が 48 個、テスト期間中に発見されたエラーのうち、埋込みエラー数が 36 個、真のエラー数が 42 個とすると、埋込みエラーを除く残存エラー数は幾つと推定されるか。

- ア 6
- イ 14
- ウ 54
- エ 56

問 20 あるプロジェクトでは、図に示すとおり作業を実施する予定であったが、作業 A で 1 日の遅れが生じた。各作業の費用増加率を表の値とするとき、当初の予定日数で終了するために発生する追加費用を最も少なくするには、どの作業を短縮すべきか。

ここで、費用増加率とは作業を 1 日短縮するのに要する増加費用のことである。



作業	費用増加率
A	4
B	6
C	3
D	2
E	2.5
F	2.5
G	5

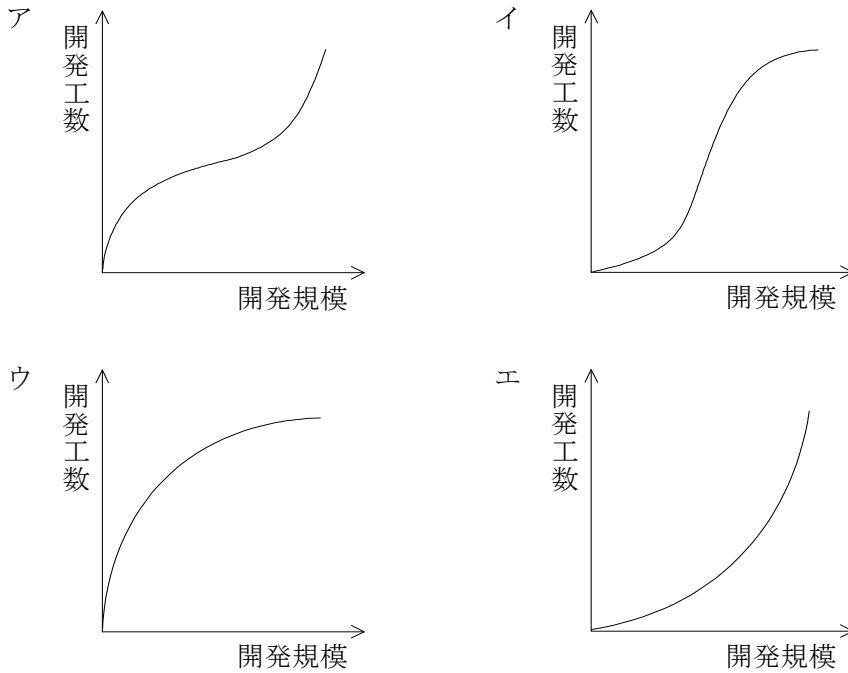
- ア B                      イ C                      ウ D                      エ E

問 21 あるプロジェクトでは、これまでの開発実績から表の作業配分モデルを構築し、開発工数を見積もった。要求定義から内部設計までを 228 日で完了してプログラム開発に入り、2,000 本のプログラムのうち 1,000 本のプログラム開発を完了し、残り 1,000 本は未着手である。プロジェクト全体の完了まで、あと何日かかるか。

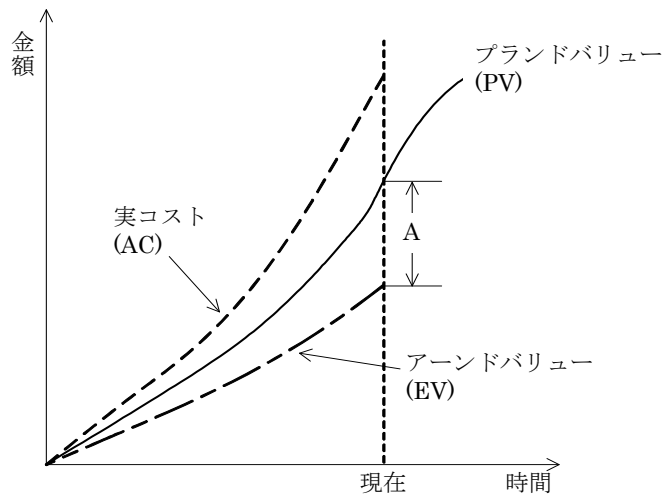
	要求定義	外部設計	内部設計	プログラム開発	結合テスト	システムテスト
工数比	0.17	0.21	0.16	0.16	0.11	0.19
期間比	0.25	0.21	0.11	0.11	0.11	0.21

- ア 138                      イ 150                      ウ 161                      エ 172

問 22 ソフトウェアの開発規模と開発工数の関係を表すグラフはどれか。



問 23 EVM (Earned Value Management) は、プロジェクト全体のスケジュールの遅れやコストの超過を可視化する進捗管理手法である。図の A が示すものはどれか。



- ア 進捗の遅れ日数
- イ 進捗の遅れを金額で表した値
- ウ 実質的な削減金額
- エ 実質的な超過金額

問 24 次のシステム開発において、コードインスペクションを行うことによって期待できる効果（削減できる時間）は何時間か。ここで、NCSS は注釈を除いた文の個数、バグ発見率＝発見したバグ数／すべてのバグ数とする。

- ・システムの規模：6,000NCSS
- ・システムに存在するバグ数の推定値：1,000NCSS 当たり 5 件
- ・コードインスペクションを行った場合、バグ発見率は 90%であり、残りのバグは単体テスト以降で発見される。コードインスペクションを行わなかった場合、すべてのバグは単体テスト以降で発見される。
- ・コードインスペクションにかける時間：1,000NCSS 当たり 4 時間
- ・コードインスペクションでバグが発見された場合のバグ 1 件当たりの修復時間：1 時間
- ・単体テスト以降でバグが発見された場合のバグ 1 件当たりの修復時間：5 時間

ア 66

イ 84

ウ 99

エ 123

問 25 システムの移行テストを実施する主要な目的はどれか。

- ア 安全性・効率性の観点で、既存システムから新システムへの切替え手順や切替えに伴う問題点を確認する。
- イ 既存システムのデータベースのコピーを利用して、新システムでも十分な性能が発揮できることを確認する。
- ウ 既存のプログラムと新たに開発したプログラムとのインタフェースの整合性を確認する。
- エ 新システムが要求されたすべての機能を満たしていることを確認する。

問 26 ネットワーク構成の管理に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア ネットワーク構成の変更の都度、ネットワーク構成図を更新する。
- イ ネットワーク構成の変更は、失敗したときの影響が大きいため、最初の構築時に十分な検討を行い、構築後は安定運用確保のために、変更を受け付けないようにする。
- ウ ネットワーク構成の変更は、その多少にかかわらず、安全性確保の観点から全ユーザ業務を必ず停止して実施する。
- エ ネットワーク構成は、一度決めると変更の頻度は低いので、変更部分だけを記録して管理する。



問 27 A社では毎日1回、電話回線を利用して、日報データを伝送している。このたび、コスト削減のために、データの圧縮伸張機能をもったソフトウェアを導入したところ、使用実績から算出されたデータ圧縮率（圧縮後のデータ量／圧縮前のデータ量）は60%であった。

回線使用料は、基本料が月額2,600円で、1分単位（切上げ）に40円ずつ加算されていく。ソフトウェア導入前の回線使用時間は、1日当たり平均50分30秒であった。

ソフトウェアの購入費用は112,000円であり、回線使用時間は伝送データ量に比例する。このとき、ソフトウェアの購入費用は何か月で回収できるか。ここで、1か月の稼働日数は20日とする。

ア 6                                  イ 7                                  ウ 8                                  エ 9

問 28 ITサービスマネジメントのフレームワークであるITIL（Information Technology Infrastructure Library）におけるITサービス継続性管理の目的はどれか。

ア 自然災害などの非日常的な要因でシステムが停止した場合の対策を立て、ビジネスへの影響を許容範囲内に収める。

イ 日常的なハードウェア障害やソフトウェア不良による障害から業務処理が正常にできるまでに復旧させる。

ウ ビジネス活動に必要なシステムを、必要なときに利用可能であるように保証する。

エ 未知の問題が発生したときに、その問題を回避するための方策を立案する。

問 29 全国に分散しているシステムの保守に関する記述のうち、適切なものはどれか。

ア 故障発生時に遠隔保守を実施することによって、MTBFは長くなる。

イ 故障発生時に行う臨時保守によって、MTBFは長くなる。

ウ 保守センタを1か所集中から分散配置に変えることによって、MTTRは短くなる。

エ 予防保守を実施することによって、MTTRは短くなる。

問 30 ピラミッドストラクチャを説明したものはどれか。

ア 具体的な情報や観察事項を最下位として、そこから上位の概念に向けて推論を進めていく方法である。

イ 創造的発想法の一つであり、“批判しない”、“質より量を重視”、“他人のアイディアを膨らませる”ことで、発想を促す方法である。

- ウ 中心にテーマを書き，そこから派生するテーマを絵や言葉で放射状に書いていき，アイデアを出す方法である。
- エ 品質管理の手法を一般的な分析ツールとして活用したものであり，問題の根本的な原因が一目で分かるので問題解決に役立つ方法である。

問31 グラフの使い方として，適切なものはどれか。

- ア 各事業の利益構成比を表現するのに折れ線グラフを使う。
- イ 各社の収益性，安定性及び生産性についての特徴を比較するのに円グラフを使う。
- ウ 過去3年間の売上推移を表現するのにレーダチャートを使う。
- エ チェーン店における最寄駅の乗降客数と来客数の相関を表現するのに散布図を使う。

問32 ウイルスの検出手法であるビヘイビア法を説明したものはどれか。

- ア あらかじめ特徴的なコードをパターンとして登録したウイルス定義ファイルを用いて，ウイルス検査対象と比較し，同じパターンがあれば検出する。
- イ ウイルスに感染していないことを保証する情報をあらかじめ付加しておき，検査対象の検査時に保証が得られないことで検出する。
- ウ ウイルスの感染が疑わしい検査対象と，安全な場所に保管する原本とを比較し，異なっていれば感染を検出する。
- エ ウイルスの実際の感染や発病によって生じる書込み動作の異常や通信量の異常増加などの変化を監視して検出する。

問33 認証局（CA）に登録されている通信相手の公開鍵を使用して行えることはどれか。

- ア CA から証明書の発行を受ける。
- イ 受信した暗号文を復号する。
- ウ デジタル署名を検証する。
- エ メッセージにデジタル署名をする。

問 34 迷惑メールのメールヘッダから送信元又は中継元の ISP 又は組織を特定する手掛かりのうち、最も信頼できるものはどれか。

Return-Path: <ユーザ名@ホスト・ドメイン名①>

Received: from ホスト・ドメイン名② (ホスト・ドメイン名③ [IP アドレス])

by 受信メールサーバ名 with SMTP id …

From: <ユーザ名@ホスト・ドメイン名④>

- ア SMTP の MAIL FROM コマンドで通知されたホスト・ドメイン名①
- イ SMTP の HELO コマンドで通知されたホスト・ドメイン名②
- ウ 送信元又は中継元の IP アドレスから逆引きされたホスト・ドメイン名③及び IP アドレス
- エ 電子メールの From ヘッダに設定されたホスト・ドメイン名④

問 35 SSL の利用に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア SSL で使用する個人認証用のデジタル証明書は、IC カードなどに格納できるので、格納場所を特定の PC に限定する必要はない。
- イ SSL は特定利用者間の通信のために開発されたプロトコルであり、Web サーバ提供者への事前の利用者登録が不可欠である。
- ウ デジタル証明書には IP アドレスが組み込まれているので、SSL を利用する Web サーバの IP アドレスを変更する場合は、デジタル証明書を再度取得する必要がある。
- エ 日本国内では、SSL で使用する共通鍵の長さは、128 ビット未満に制限されている。

問 36 リスク対策の一つであるリスクファイナンスに該当するものはどれか。

- ア システムが被害を受けた場合を想定して保険をかけておく。
- イ システム被害につながるリスクの発生を抑える対策に資金を投入する。
- ウ システムを復旧するのに掛かった費用を金融機関から借り入れる。
- エ リスクが顕在化した場合のシステム被害を小さくする対策に資金を投入する。

問 37 JIS Q 9001（ISO 9001）で内部監査について規定していることはどれか。

- ア 内部監査では、品質マネジメントシステムが定められたとおり正しく機能しているかどうかを、予告することなく不定期に確認する。
- イ 内部監査では、品質マネジメントシステムの効果的な実施と維持、個別製品の実現計画や規格要求事項への適合を確認する。
- ウ 内部監査は、社内のシステム監査部門又はシステム監査技術者が行う。
- エ 内部監査を実施する前提条件として、ISO 9001 に基づく品質マネジメントシステムの審査登録が必要である。

問 38 ISMS プロセスの PDCA モデルにおいて、PLAN で実施するものはどれか。

- ア 運用状況の管理
- イ 改善策の実施
- ウ 実施状況に対するレビュー
- エ 情報資産のリスクアセスメント

問 39 コンピュータで使われている文字コードの説明のうち、適切なものはどれか。

- ア ASCII コードはアルファベット、数字、特殊文字及び制御文字からなり、漢字に関する規定はない。
- イ EUC は文字コードの世界標準を作成しようとして考案された 16 ビット以上のコード体系であり、漢字に関する規定はない。
- ウ Unicode は文字の 1 バイト目で漢字かどうか分かるようにする目的で制定され、漢字と ASCII コードを混在可能にしたコード体系である。
- エ シフト JIS コードは UNIX における多言語対応の一環として制定され、ISO として標準化されている。

問 40 “連続する同一の文字コード（1 バイトコードとする）の長さから 1 を減じたものを 1 バイトのバイナリで表し、その後に当該文字コードを配置する” というデータ圧縮方式がある。例えば、圧縮前に 16 進表示で、

41 41 41 41 41 41 42 43 43 43 43 43 43

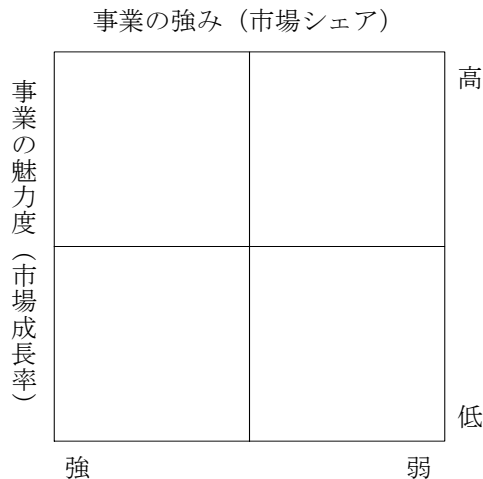
であった 12 バイトの文字コードの列は、圧縮後に、

04 41 00 42 05 43

という 6 バイトで表され、この場合の圧縮率は 50%（6 バイト ÷ 12 バイト × 100）となるものとする。このとき、当該方式に関する記述のうち、適切なものはどれか。

- ア 10 個の文字からなる文字列を圧縮したとき、最良の場合の圧縮率は最悪の場合の圧縮率の 5 分の 1 である。
- イ 圧縮後の長さが圧縮前の長さを上回ることはない。
- ウ 一度に 256 バイト（256 の同じ文字）を 2 バイトに圧縮できるときが最大の圧縮率なので、圧縮率が 0.7% 以下の値になることはない。
- エ 文字列に 2 回圧縮を行うと 1 回圧縮を行う場合の 2 分の 1 の圧縮率となる。

問 41 図に示すマトリックス表を用いたポートフォリオ類型によって、事業計画や競争優位性の分析を行う目的はどれか。



- ア 目標として設定したプロモーション効果を測定するために、自らの置かれた立場を客観的に評価する。
- イ 目標を設定し、資源配分の優先順位を設定するための基礎として、自らの置かれた立場を評価する。
- ウ 目標を設定し、製品の品質を高めることによって、市場での優位性を維持する方策を評価する。

エ 目標を設定するために、季節変動要因や地域的広がりを加味することによって、市場の変化を客観的に評価する。

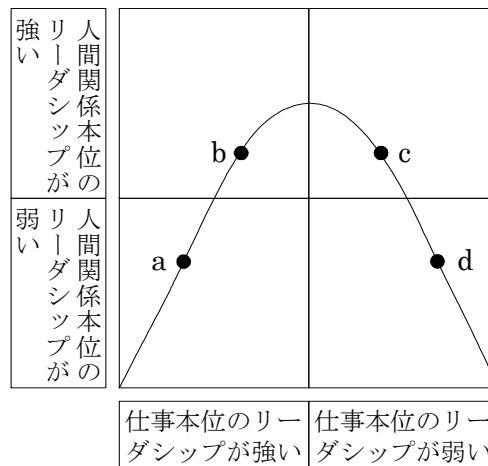
問 42 経営戦略に用いられる SWOT 分析はどれか。

- ア 競争環境における機会・脅威と事業の強み・弱みを分析する。
- イ 競争に影響する要因と、他社の動き、自社の動きを分析する。
- ウ 市場に対するマーケティングツールの最適な組合せを分析する。
- エ 市場の成長性と占有率の観点から各事業の位置付けを分析する。

問 43 リーダシップのスタイルは、その組織の状況に合わせる必要がある。組織とリーダーシップの関係に次のことが想定できるとすると、野球チームの監督のリーダーシップのスタイルとして、図の d と考えられるものはどれか。

[組織とリーダーシップの関係]

組織は発足当時、構成員や仕組みの成熟度が低いので、リーダーが仕事本位のリーダーシップで引っ張っていく。成熟度が上がるにつれ、リーダーと構成員の人間関係が培われ、仕事本位から人間関係本位のリーダーシップに移行していく。更に成熟度が進むと、構成員は自主的に行動でき、リーダーシップは仕事本位、人間関係本位のいずれもが弱まっていく。



- ア うるさく言うのも半分くらいで勝てるようになってきた。
- イ 勝つためには選手と十分に話し合って戦略を作ることだ。
- ウ 勝つためには選手の足を引っ張らないことだ。
- エ 選手をきちんと管理することが勝つための条件だ。

問 44 IT ガバナンスを説明したものはどれか。

- ア IT サービスの管理・運用規則に関するベストプラクティスを、包括的にまとめたもの
- イ 企業が競争優位性を構築するために、IT 戦略の策定・実行をガイドし、あるべき方向へ導く組織能力
- ウ 企業が情報システムや IT サービスなどを調達する際、発注先となる IT ベンダに具体的なシステム提案を要求したもの
- エ サービスを提供するプロバイダが、品質を保証するため、提供するサービスの水準を明確に定義したもの

問 45 情報システムの全体計画立案のために E-R モデルを用いて全社のデータモデルを作成する手順はどれか。

- ア 管理層の業務から機能を抽出し、機能をエンティティとする。次に、機能の相互関係に基づいてリレーションを定義する。さらに、全社の帳票類を調査、整理し、正規化された項目に基づいて属性を定義し、全社のデータモデルとする。
- イ 企業の全体像を把握するため、基本的なエンティティだけを抽出し、それらの相互間のリレーションを含めて、鳥瞰図を作成する。次に、エンティティを詳細化し、すべてのリレーションを明確にしたものを全社のデータモデルとする。
- ウ 業務層の現状システムを分析し、エンティティとリレーションを抽出する。それぞれについて適切な属性を定め、これらを基に E-R 図を作成し、それを抽象化して、全社のデータモデルを作成する。
- エ 全社のデータとその処理過程を分析し、重要な処理を行っている業務を基本エンティティとする。次に、基本エンティティ相互のデータの流れをリレーションとしてとらえ、適切な識別名を与える。さらに、基本エンティティと関係あるデータを属性とし、全社のデータモデルを作成する。

問 46 次の資料を基に、A 社の連結損益計算書を作成した場合の連結売上高は何百万円か。

- ・ A 社は、B 社の株式の 80%を取得している。
- ・ B 社は、C 社の株式の 60%を取得している。
- ・ B 社は、D 社の株式の 20%を取得している。ただし、役員の派遣などはない。
- ・ A 社の売上高は、700,000 百万円であり、その 10%は、B 社に対するものである。
- ・ B 社の売上高は、350,000 百万円であり、その 20%は、D 社に対するものである。
- ・ C 社の売上高は、250,000 百万円である。

- ・ D社の売上高は、200,000百万円である。
- ・ A社とB社、B社とD社以外の相互間取引はない。

ア 1,230,000                      イ 1,300,000                      ウ 1,360,000                      エ 1,430,000

問 47 表は、ある企業の損益計算書である。損益分岐点は何百万円か。

単位 百万円

項目	内 訳	金 額
売上高		700
売上原価	変動費 100	
	固定費 200	300
売上総利益		400
販売費・一般管理費	変動費 40	
	固定費 300	340
税引前利益		60

ア 250                                      イ 490                                      ウ 500                                      エ 625

問 48 資料から、期末在庫品を先入先出法と後入先出法でそれぞれ評価し、在庫金額を比較した場合、適切なものはどれか。

仕入月	内容	数量	単価 (円)
	前期繰越	100	10
4月	仕入れ	10	11
6月	仕入れ	20	12
7月	仕入れ	30	13
9月	仕入れ	40	16
	次期繰越	150	

- ア 先入先出法で評価した場合の方が、95円高い。
- イ 先入先出法で評価した場合の方が、95円低い。
- ウ 先入先出法で評価した場合の方が、270円高い。
- エ 先入先出法で評価した場合の方が、270円低い。



問 49 パレート図を説明したものはどれか。

- ア 原因と結果の関連を魚の骨のような形態に整理して体系的にまとめ、結果に対してどのような原因が関連しているかを明確にする。
- イ 時系列的に発生するデータのばらつきを折れ線グラフで表し、管理限界線を利用して客観的に管理する。
- ウ 収集したデータを幾つかの区間に分類し、各区間に属するデータの個数を棒グラフとして描き、品質のばらつきをとらえる。
- エ データを幾つかの項目に分類し、出現頻度の大きさの順に棒グラフとして並べ、累積和を折れ線グラフで描き、問題点を絞り込む。

問 50 A社のトナーカートリッジの消費数量は1,200個／年である。定量発注方式を採用するときの発注と在庫に関する費用が次の場合、発注1回当たりの最適発注数量は何個か。

[発注と在庫の費用]

発注費 30,000円／回  
1年間の在庫維持費 800円／個

ア 150                      イ 200                      ウ 250                      エ 300

問 51 デジタルデバイドを説明したものはどれか。

- ア PCなどの情報通信機器の利用方法が分からなかったり、情報通信機器を所有していなかったりして、情報の入手が困難な人々のことである。
- イ 高齢者や障害者の情報通信の利用面での困難が、社会的・経済的格差につながらないように、だれもが情報通信を利活用できるように整備された環境のことである。
- ウ 情報通信機器やソフトウェア、情報サービスなどを、高齢者・障害者を含むすべての人が利用可能であるか、利用しやすくなっているかの度合いのことである。
- エ 情報リテラシーの有無やITの利用環境の相違などによって生じる、社会的又は経済的格差のことである。

問 52 プログラム開発における職務上の著作について、著作権法で規定されているものはどれか。

- ア 就業規則などに特段の取決めがない限り、権利は法人に帰属する。

- イ 担当した従業員に権利は帰属するが、法人は無償でそのプログラムを使用することができる。
- ウ 担当した従業員に権利は帰属するが、法人へ譲渡することができる。
- エ 法人が権利を取得する場合は、担当した従業員に対し相応の対価を支払う必要がある。

問 53 不正競争防止法で保護されるものはどれか。

- ア 特許権を取得した発明
- イ 頒布されている独自のシステム開発手順書
- ウ 秘密として管理している事業活動用の非公開の顧客名簿
- エ 秘密としての管理を行っていない、自社システムを開発するために重要な設計書

問 54 労働者派遣法に基づいた労働者の派遣において、労働者派遣契約関係が存在するのはどの当事者の間か。

- ア 派遣先事業主と派遣労働者
- イ 派遣先責任者と派遣労働者
- ウ 派遣元事業主と派遣先事業主
- エ 派遣元事業主と派遣労働者

問 55 個人情報保護法が対象としている個人情報は何ですか。

- ア 企業が管理している顧客に関する情報に限られる。
- イ 個人が秘密にしているプライバシーに関する情報に限られる。
- ウ 生存している個人に関する情報に限られる。
- エ 日本国籍の個人に関する情報に限られる。